

今月の特濃の「前説」部分は、恐らく今までで一番長かったのでは無かろうか。長けりゃ良いというものじゃないのは承知していますが、しかし書く側にしてみれば、分量を気にせず書けるのはORJの醍醐味でありまして、そして今月のネタは、書きたくなる要素がふんだんにありました。やっぱり元一級国道絡みだと、特に腕が（足も？）鳴りますなあ。本格的な探索は来月分となりましたが、どうかお付き合い下さいね！！

宣伝>> 新刊に参加させて頂きました！ 三オブックスから3月10日に発売となりました『廃線跡の記録3』です。26ページほど書いています。書店で見かけたら、ぜひ中身をチェックしてみてね！！（ヨッキレン）

あれから1年経った。

価値観がガラリと変わった一方、全く変わらない、変わろうとしないものも未だにある。

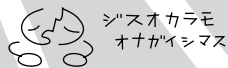
畑仕事の手を休めて昔話を聞かせてくれた老夫婦はどうしているだろうか。

藪の中から出てきた私を訝しそうに見ていたおばさんは今どこに住んでいるのだろうか。

無人となった小さな里はどうなっているのだろうか。

また阿武隈の林鉄巡り、したいなあ……。 (TUKA)

今回は、富士五湖周辺にある廃隧道の中から、三点をご用意しました。お気に召していただけると幸いです。この時も娘を連れていきました（小学3年の娘は車で待たせておきました）。みなさんも、寄稿して「日本の廃道を盛り上げましょう！！（みんな）



すみません、予定していた記事が間に合いませんでした。中学校の中にある旧橋親柱の撮影許可を取るのに手間取ってしまったためです。3月頭って卒業試験や卒業式で忙しいのですね>中学校。常識のない私は気づかず何度も電話してしまい……。いけませんね。(nagajis)

BEAR TYRE